

第1問題

問1	ア	同年齢 (2点)		イ	知的機能 (2点)		ウ	適応能力 (2点)	
問2	(1)	エ	D (1点)	オ	C (1点)	カ	A (1点)		
	(2)	排せつのある時間帯 (2点)							
		排せつの意味表示の有無 (2点)							
問3	必要な知識や技能等を身に付けられるようにする継続的、段階的な指導 (3点)								
	抽象的な内容の指導よりも、実際的な生活場面の中で、具体的に思考や判断、表現できるようにする指導 (3点)								

第2問題

問1	ア	2001 (2点)								
問2	(1)	「心身機能・身体構造」、「活動」、「参加」の三つの要素で構成される人間の生活機能に支障がある状態 (3点)								
	(2)	イ	B (1点)	ウ	D (1点)	エ	F (1点)	オ	A (1点)	カ
		キ	E (1点)							

第3問題

問1	ア	社会参加 (2点)	イ	多様 (2点)	ウ	通級 (2点)
問2	肢体不自由 (2点)		言語障害 (2点)			
問3	児童生徒の学習進度に合わせる (3点)					
	児童生徒の興味や関心のある教科を優先する (3点)					

第4問題

問1	色素性乾皮症 (3点)					
問2	ア	悪性新生物 (2点)	イ	医療 (2点)		
問3	家庭、児童福祉施設、医療機関等との連携を密にすること。 (2点)					

第5問題

問1	ア	医師 (2点)	イ	30日以上 (2点)		
問2	(1)	A (1点)	C (1点)			
	(2)	教育機会を確保する (2点)				
		学習や学校生活に関する不安感が解消されることにより、円満な復学につながる (2点)				

第6問題

問1	ア	健康 (2点)	イ	人間関係 (2点)	ウ	環境 (2点)
	エ	身体 (2点)				
問2	障がいの特性		同じものやことへのこだわり (3点)			
	具体的な支援内容		予定されているスケジュールや予想される事態や状況を伝える。 (3点)			

第7問題

問1	ア	E (1点)	イ	C (1点)	ウ	D (1点)
問2	A	十分な活動のための時間の確保 (2点)				
	B	ICT機器の読み上げ機能の活用 (2点)				
	C	座席配置の工夫 (2点)				
問3	B (1点)		C (1点)			

第8問題

(1)	拡大読書器 (2点)	(2)	吃音 (2点)	(3)	糖尿病 (2点)
(4)	身体障害者手帳 (2点)	(5)	新生児聴覚検査 (新生児聴覚スクリーニング検査) (2点)		